

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことばの教室ことのは4号館		
○保護者評価実施期間	令和7年2月8日	～	令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 44	(回答者数)	44
○従業者評価実施期間	令和7年2月8日	～	令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 20	(回答者数)	20
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、保育士等の専門職が在籍しており総合的な支援が行える	多角的な支援が行える様に、担当する職員を固定せず全ての職員が関わる事ができる様に配慮しています	毎日のミーティングにて情報共有をしていますが、お休みの職員が共有できる様に支援ノート等を作成していきたい
2	職員の人数を多く配置しており、子ども達に寄り添った支援ができています	集団活動のほかに個別活動を重点に置いて支援をしており児童一人一人に合った支援を行い自己決定ができる様に配慮しています	子ども達が活動プログラム等を自己決定が行えるように支援内容の拡充を図っていきたい
3	法人内にて多数の姉妹教室を運営しており、教室の困り感や情報共有を行う事で療育の幅を広げる事ができる	毎月2回程度でオンラインにて情報共有会を開催しており、必要に応じて勉強会や意見交換を行っている	オンライン以外でも職員の交換留学を行い職員の療育の幅を広げていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族間交流会の開催ができていない	建物の構造や駐車場の確保が難しい	近隣の公民館を借用する等にて家族会の開催を検討したい
2	地域交流が実施できていない	地域の行事等に参加する事が出来ておらず、地域の学童クラブ等との交流がない	園外活動にて公園等にて活動する際に近隣の子ども達との交流が行える様に支援を行いたい
3	職員の配置は多い分状況の共有が難しい部分がある	日々終礼や朝礼にて共有を行っているがお休みの職員などへの共有が難しい	終礼や朝礼にて不在の職員にも共有ができる様に共有ノート等を活用していきたい